



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF  
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☑(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

- 国際会長主題・スローガン** 「国境なき奉仕」 “Service Without Borders”  
 「示そうワイズ! 伸ばそうワイズ!」 “Let's Show—Let's Grow”
- アジア会長主題・スローガン** 「国境なき奉仕」 “Service Without Borders”  
 「ワイズメンの旗の下に」 “Let's join under the Y's Men's Flag”
- 西日本区理事主題** 「確信を持って前進しよう」 “Let's move forward with conviction”
- 中部部長主題** 「絆をつよめ、広げようワイズの輪」
- 金沢犀川クラブ会長主題** 「輝け! 北斗七星のごとく」 “Glitter like the Big Dipper”
- 会長：平口哲夫 副会長：三谷信三 書記：高木啓一 会計：北肇夫 直前会長：川村孝治

今月の聖句：あなたを避けどころとする者は皆、喜び祝い とこしえに喜び歌います。  
 御名を愛する者はあなたに守られ あなたによって喜び誇ります。

詩篇 5. 12

## 2007年7月強調月間

### Kick-off・EMC

目標達成の満足感と喜びを分かちあえるグッドスタンディングメンバーを作ろう。  
 クラブの発展は例会の充実、組織の拡充、メンバーの自己研鑽です。

澤田憲司 EMC事業主任（京都グローバル）

☆☆☆7月第一例会案内☆☆☆	☆☆☆6月例会報告☆☆☆
Kick-off・EMC例会 日時：7月12日(木) 19:00~21:00 場所：長町研修館 (金沢市長町 2-2-43 Tel.076-220-2202) 会費：メンバー 不要  ***プログラム*** 司会：川村君 開会・点鐘：平口会長 ワイズソング：一同 今月の聖句：司会者 会長の引継ぎ式：川村君→平口君 ハッピーバースデー：平口会長 食前の感謝：三谷君  ——会 食—— 前年度の決算報告と承認：北会計 本年度の方針と計画案：平口会長 本年度の予算案の報告と承認：北会計 事業委員報告：各委員 ニコニコタイム：北君 閉会・点鐘：平口会長	[第一例会] 日時：6月14日(木) 19:00~21:00 場所：長町研修館 出席者：川村君、北君、高木君、平口君、三谷君  [第二例会] 日時：6月28日(木) 19:00~21:00 場所：北間楼 出席者：川村君、北君、高木君、平口君、三谷君 決算、予算の確認と補正・わいわい寄席の中間報告・金沢クラブとの合同例会と部長公式訪問の件、8月例会の件について討議しました。 <b>今月のハッピーバースデー</b> 川村君 7月25日  <b>8月の当番</b> 司会：北君、準備：作田君 新年度半期部費をご納入ください。 第一例会に使用済み切手をご持参ください。 8月第一例会の卓話は三谷副会長のメネット三谷道子(石川県俳文学協会常任理事)さんによる「俳句入門」を予定しています。

		6月出席者		6月出席率		BFポイント		ニコニコタイム	
正会員	7名	メン	5名		71.4%	6月分切手	60g	6月分	4,000円
広義会員	0名	メネット	名			今年度累計			
		コメット	0名	メイキャップ	1名	切手	1,260g		
		ゲスト	名			現金	18,000円		
合計	7名		5名		86%			累計	81,920円

## 「新年度の方針と計画」

会長 平口哲夫

1. 会長主題：「輝け！ 北斗七星のごとく」  
現会員数は7名だが、このめでたい数字にあやかって主題を考えた。北斗七星のひしゃく部先端に位置する二つの星の距離を先のほうに5倍延長すると北極星が見つかる。古来、人々は夜間、磁石がなくても北極星を目印に方角を見定めた。このように道しるべになってくれる北斗七星を見習って活動しよう。
2. 会員の増強と活動内容の向上  
EMC のアンケートには、会員を3名増やして10名にするという目標を掲げておいた。願わくば「十二使徒」にあやかれる会員数になりたいところだが、数値目標よりも活動内容の向上をめざすほうがよいように思う。誘いたくなるような魅力ある活動を展開していけば、おのずとそれが会員増に結びつくのではないだろうか。
3. 卓話のある第一例会の充実  
年度初の年間計画において、卓話のある第一例会の予定をあらかじめ立て、卓話予定者や会場関係の交渉を早めに開始し、確定次第、案内を公表して、なるべく多くのビジターやゲストの参加が得られるように働きかける。
4. 共催事業の運営は実行委員会方式で  
金沢クラブや金沢 YMCA との共催事業は実行委員会方式できちん行うようにする。そうすれば意思の疎通がうまくいくだろう。特に「金沢わいわい寄席」や「たけのこキャンプ」については、この点に十分配慮して行いたい。
5. ユース活動の支援  
ワイズメンズクラブや YMCA の会員の若返りをはかるために、ユース活動を積極的に支援する。現在、金沢 YMCA のキャンプには何人かの若者がリーダーとして参加しているが、彼らとの交流を深め、彼らがユース関係の研修会などに参加しやすいように経済的な支援をする。
6. 能登半島震災の復興支援  
すでに提案されている復興支援活動に金沢 YMCA や金沢クラブなどと協力してあたる。
7. ホームページの充実
  - 1) 入会案内と規約をホームページに掲載する。
  - 2) 会員の個人ページの掲載を促進する。
  - 3) レイアウトを刷新し、マンネリ化を避ける。
8. ブリテンと例会記録  
Eメールを利用してブリテンを共同作成する方法は軌道に乗り、例会記録についてもその試みが始まっている。これらの共同作業を通して情報交換と意思の疎通がはかれるので、今後もこの方式を継続していきたい。
9. 特徴をよいほうに活かす  
個人にせよ、組織にせよ、それぞれ長所と短所を合わせ持っている。また、場合によっては長所が短所になったり、短所が長所になったりする。お互い補いあい、支えあって持ち前の特徴を良いほうに活かそう。

## 第10回 西日本区大会に参加して

北 肇夫

- 第10回 西日本区大会に参加しましたので報告いたします。本大会は、東西に日本区が分かれてから10周年という記念の大会でした。
- 会期は6月9日(土)～10日(日)、西日本区各地は言うに及ばず、東日本区の北海道や海外からも参加者があり、総勢800余名のメロ・ネット・ユースの方々が集い、盛大に開催されました。
- 会場は、大阪市の中心部、新緑に囲まれた大阪ビジネスパークの一角にある松下IMPホールとホテルニューオータニ大阪で、間近かに大阪城・天守閣を望める地でした。
- 金沢からの参加者は、金沢クラブの伊藤メロ、数沢メロ・ネット、草野メロ・ネット、澁谷メロの6名、金沢犀川クラブから川村メロ、作田メロ、平口メロ、三谷メロ、北メロの5名でした。
- 今回の大会テーマは「あなたの“ねがい”おおさかで」ですが、その“ねがい”を叶えてくれる「通天閣のビリケンさん」をマスコットとしたシンボルマークにより大会をユニークに演出し、盛り上げていました。
- 開会式は、定刻に大阪宣言で幕を開き、大会テーマソング“ねがい”の斉唱があり、次いでパーナセモ-がスーパーちんどん屋集団「ちんどん通信社」の賑やかな先導で行われました。続いて、歓迎挨拶・来賓挨拶などが粛々と執り行われました。
- 第二部では、事業報告などの後、基調講演がありました。外務省参与 五月女光弘氏による「国際協力 ちょっといい話～恩義に報いる ODA～」と題した講演は、「なぜ、今、日本は国際協力・国際貢献・経済協力をするのか」について、世界各地の領事官を勤めた経験を交え、平易に語られたもので、まことに感銘深いお話しでした。
- 第三部の懇親会は、会場をホテルニューオータニ大阪に移して行われました。800余名の方々が一堂に会しての会食・懇談は、犀川クラブの大阪西クラブや中西部10クラブの協力で、アクションを交え大いに盛り上がりました。
- 翌日は、礼拝、表彰・引継式、閉会式が挙行され、正午ごろ閉会となりました。午後は、金沢クラブと犀川クラブの有志が同行して大阪遊覧に出かけました。時折、アジサイの花を濡らす小雨が降っていましたが、会場の隣接地にある大阪城・天守閣に登城し、また、その周辺の広大な緑地に満開で咲くアジサイの花を愛でながら散策をしました。昼食の後、鶴橋界限ヘソップソングに出掛け、雑踏のなか、韓国の食材やファッション・雑貨を求めました。その後、夕方の便で帰路につきました。
- 今回、大会に参加して、多くの出会いとさまざまな感動を体験し、大きなパワーを授かった思いがいたします。関係者各位のお骨折りに厚く感謝申し上げます。

物品サービス委員会

委員長 鈴木良洋

第10回西日本区大会でも販売いたしましたポロシャツ購入を西日本区全クラブにお願いします。